

ア 部活動全体計画

(ア)本校の部活動のねらい

- ・自主的、自発的な参加により行われる部活動を通して、スポーツや文化等に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養を目指す。
- ・異年齢集団に属し、仲間や教員等との密接な関わりを通して、社会性を育む。
- ・目標の達成に向かって互いに励まし合い、高め合う営みを通して、他者の多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切にし、よりよい社会づくりに参画する「有徳の人」の育成を目指す。

(イ)活動条件と活動時間

- ・部活動ガイドラインに準ずる。
- ・「磐城教育の充実と振興のための配慮事項（H27年11月10日発行）」に準ずる。
- ・顧問は「ひとりひとりの子どもを伸ばす」という基本的な姿勢をもって実施する。
- ・安全と事故防止のため、必ず顧問教師が参加して指導監督する。
- ・完全下校時刻を下表のようにする。

月	部活終了	完全下校	月	部活終了	完全下校	月	部活終了	完全下校
4	17：45	18：00	10	16：45	17：00	2前半	16：45	17：00
5～7	18：15	18：30	11	16：30	16：45	2後半	17：00	17：15
9前半	17：45	18：00	12	16：15	16：30	3	17：15	17：30
9後半	17：15	17：30	1	16：30	16：45	長期休業	16：30	16：45

- ・休業日となる土曜日・日曜日と祝日には、生徒の健康に配慮し、練習試合等は必要最小限にとどめる。
- ・週当たり2日以上以上の休養日を設ける。（平日は少なくとも1日、週休日（学校の休業日）は少なくとも1日以上を休養日とする。）
- ・活動時間は平日では長くとも2時間程度、週休日（学校の休業日）は3時間程度とする。
- ・始業前には部活動は実施しない。
- ・長期休業中の部活動は、教職員の勤務時間内（8：30～16：30）に実施する。
- ・長期休業中の土曜日、日曜日、祝日における部活動は原則実施しない。ただし、校長が認めた場合は、この限りではない。
- ・夏期休業中の8月10日から20日の11日間は原則実施しない。ただし、全国大会等へ出場する場合は、この限りではない。

PTA・地域行事などにより活動を配慮する日

PTA 資源回収

7月21日（予備日 7月28日）
10月20日（予備日 10月27日）

PTA 親子奉仕作業

5月18日（予備日 5月26日）
6月15日（予備日 6月16日）
9月 7日（予備日 9月 8日）

※PTA 資源回収と PTA 親子奉仕作業の日は、大会を除いて作業が終わった時間から活動を可能とする。

地域防災訓練

12月 1日

小國神社御田植え祭

5月26日

(ウ)設置部活動名と顧問、活動場所

[運動部]

部活動名	顧問		活動場所
バレーボール（女子）	大場 純	太田 雄司	体育館
男子バスケットボール	村田 涼	生熊 成美	体育館
女子バスケットボール	玉川 雅	生熊 成美	体育館
男子ソフトテニス	種田 正	崎見 宣人	テニスコート
女子ソフトテニス	太田 慎也	崎見 宣人	テニスコート
野球（男子、女子）	藤根 聖太	山下 篤志	運動場
陸上競技（男子、女子）	岡崎 太亮	竹内 翔馬	運動場

[文化部]

吹奏楽（男子、女子）	杉山 ありさ	溝口 泰世	音楽室
総合文化（男子、女子）	田原 広幸	海野 貴美恵	美術室

(エ)各部の必要経費

部活動名	必要経費 登録料 大会参加費 バス代等
バレーボール	シューズ 7000 円、ユニフォーム 15000 円 ウィンドブレーカー 10000 円、靴下 1000 円 (サポーター) 1000 円、練習着 4 枚 8000 円
男子バスケットボール	登録費 (1500 円) ・大会参加費・練習着 (1800 円) ・シューズ (5000 円～) ・ユニフォーム (約 20000 円) ・ウィンドブレーカー (約 15000 円) ・ビブス (約 500 0 円)
女子バスケットボール	登録費 (1500 円) ・大会参加費・練習着 (6940 円) ・ユニフォーム (7700 円) ・ウィンドブレーカー (13200 円) ・ビブス (5500 円) ボール代 (7100 円)
男子ソフトテニス	登録費・ボール代 2000 円、大会参加費 (300 円程度/回) 軟式テニスラケット (10000 円～)、テニスシューズ (5000 円～)、 帽子 (1500 円～)、ユニフォーム (約 10000 円)、 ウィンドブレーカー (約 10000 円～)、トレーナー (6000 円) 速乾 T シャツ (約 2000 円)
女子ソフトテニス	登録費・ボール代 (2000 円)、大会参加費 (300 円程度/回)、テニスラケット (6000 円～)、テニスシューズ (4000 円～)、バイザーまたは帽子 (600 円 ～)、ユニフォーム代 (約 10000 円)、ウィンドブレーカー代 (15000 円～)
野球	連盟登録費 9000 円、大会参加費 10000 円、ボール代 1 ダース 7000 円、ユニフォーム代 12000 円、スパイク 5000 円、グローブ 8000 円、父母会費 3000 円/月
陸上競技	登録費 1000 円・ユニフォーム代 10000 円・ウィンドブレーカー代 14000 円・スパイク代 8,000 円 *大会出場料は、大会ごと 1 種目あたり 400～600 円徴収します。
吹奏楽	初心者講習会参加費 2000 円 レッスン代月 2500 円 教則本 1500 円 チューナー 2500 円 ※楽器修理費など、必要に応じて徴収する場合があります
総合文化	なし (必要に応じて各自の制作の材料費がかかる場合あり)

(オ) 部活動の規定と入・退転部について

部活動の規定

- 自由加入について
 - ・加入・非加入の選択は、本人の意志により自由とする。
- 部活動後援会費について
 - ・部活動後援会費は部活動の活動に活用する。
 - ・1 人 3 1 2 0 円とする。
- 部活動延長について
 - ・部活動ガイドラインに準じ、運動部は出場する大会に、文化部は連盟主催のコンクールやコンテスト、公式のコンサートに限定する。
 - ・4 月に部活動大会計画を各部が提出し、校長に認められた大会のみ延長可能とする。
 - ・大会 2 週間前からとし、活動時間は片付けも含めて 3 0 分以内とする。
- 大会参加について
 - ・部活動ガイドラインに準じ、出場する大会を生徒、顧問の健康や費用等を考慮し、精選していく。
- 熱中症対策について
 - ・状況に応じて活動中止、練習時間の短縮を行い、生徒の健康観察や水分補給の確保、休憩などの配慮を確実に行う。
 - ・熱中症運動指針が WBGT 3 1 を超えた場合は、運動は原則中止とする。
 - ・健康観察を適切に行い、体調不良の生徒は無理をさせず休養をさせる。
- 会計処理について
 - ・部活動会計は、保護者が行える部分は保護者の管理のもとで行う。
- 対外試合について
 - ・対外試合は校長の許可を得て実施するものとし、事前に「校外行事等実施届」【資料 1】を提出する。2 部作成し、1 部は委員会に提出、もう 1 部は顧問が保管する。

8 外部指導者について

- ・校長と面談を行い、承認を得ることを条件とする

9 統廃合等

- ・生徒数の減少とそれに伴う教職員の減少、また施設、設備の問題や顧問の高齢化、さらに社会体育との関わりを考慮しながら、本校の部活動の運営方法について、定期的に検討していくものとする。そのため、部活動検討委員会を適宜開催し、現状把握と改善に努める。なお、構成員は下表の通りである。

名称	構成員
部活動検討委員会	校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、特別活動主任、部活動担当

10 部活動顧問者会

- ・部活動指導上の問題点について協議し、改善することを目的に、校内に部活動顧問者会を設ける。なお、磐周大会の参加に関わる事項もこの場で確認する。
- ・顧問者会は各部活動の顧問で構成し、特別活動主任を責任者とする。
- ・部活動の指導を通して、生徒指導上必要な内容についての事項や今後の統廃合の進め方について協議し、部活動検討委員会に提案する。

11 部活動部長会

- ・校内に部活動部長会を設け、話し合いをすることにより、生徒の自主的な活動を促すとともに、活動上の問題点や課題解決に努める。
- ・部長会は各部活動の部長で構成する。
- ・必要に応じて会議を開き、練習の反省や課題の解決、また「決意を語る会」等に関して意見交換をし、企画、運営に協力する。
- ・部活動部長会の指導は、特別活動主任および部活動担当が指導にあたる。

入・退・転部について

入部について

- ・設置されるすべての部で自由加入制を採用し、毎年年度始めに部員を募集する。入部を希望する生徒は、保護者の承認を得て、「部活動加入意思確認書」【資料2】を校長に提出する。活動見学、仮入部を経て届けを提出する。
- ・部員は原則として全活動日に参加する。

1 年生

- ・入部までの流れ
- ・4月に部活動見学、部活動体験（仮入部）を行い、5月に本入部を行う。
（部活動紹介→）部活動見学→仮入部→部活動加入意思確認書→本入部
- ・部活動加入意思確認書は学級担任が回収し、確認した後、部活動顧問が1年間保存する。

転部について

- ・3年間同じ部活に在籍することを原則とする。ただし、健康上やむを得ない理由でのみ、部活動の変更を許可する場合がある。
 - ・上記の場合で、年度中に転部を希望した生徒は、以下の手続きを経た後、校長の承認をもって成立する。
 - ①転部を希望する生徒は、保護者連署の「転部届」を提出
 - ②担任と顧問は所見を記入し、部活動担当へ提出
 - ③部活動担当は関係職員を招集し、転部について検討を行う。
 - ④部活動担当は、検討の結果を総合所見に記入し、校長に提出し、承認を得る。
 - ⑤「転部届」は部活動担当が管理
- 生徒→担任→学年主任→現顧問→新顧問→部活動担当（検討）→特別活動主任→教頭→校長

退部について

- ・生徒は以下の手続きを経た後、校長の退部届け受理をもって退部することができる。
 - ①退部を希望する生徒は、保護者連署の「退部届」を提出
 - ②担任と顧問は所見を記入し、部活動担当へ提出
 - ③部活動担当は、校長へ書類を提出し承認を得る
 - ④「退部届」は部活動担当が管理
- 生徒→担任→学年主任→顧問→部活動担当→特別活動主任→教頭→校長

【資料 1】

様式第 11 号(第 12 条関係) (その 2) (用紙 日本工業規格 A 4 縦型)

校外行事等実施届 (承認申請書)

第 号
令和 年 月 日

森町教育委員会 様

森町立旭が丘中学校長

校外行事として対外競技に参加するので、森町立小・中学校管理規則第 7 条の規定により次のとおり届け
出ます。(承認を申請します。)

大 会 の 名 称	(部)			
主催団体及び協力団体				
期 間	令和元年 月 日 (曜日)		日間	
	月 日 (曜日)			
会 場				
日 程 の 概 要				
参加者の学年・人数	第 1 学年 男子 名 女子 名	第 2 学年 男子 名 女子 名	第 3 学年 男子 名 女子 名	合計 名
移 動 の 方 法				
引 率 職 員 の 職 名 、 氏 名				
経 費 の 概 要				
事 故 防 止 対 策				
そ の 他				

(注)

- 1 承認申請書の場合には、校長印を押印すること。
- 2 部活動の練習試合もこの様式による

【資料2】

2019年度部活動加入意思確認書

2019年4月 日

森町立旭が丘中学校長 様

生徒氏名 (1年 組 番)

保護者氏名 印

私は、下記の留意点を守り、精一杯活動することを誓い、部活動に加入します。

	() 部に入部します
	部活動には入部しません

※どちらかに○を記入してください。

入部を希望する（しない）理由 [生徒記入]

保護者記入欄（活動にあたって学校が配慮しなければならないことがあったら記入してください）

部活動における活動上の留意点

- 1 顧問やコーチの指示や約束などを守る。
- 2 部活動と学習の両立に努力する。
- 3 無断で休まない。欠席するときには必ず顧問に連絡する。
- 4 仲間と協力して部内の雰囲気をよくするように務める。
- 5 大会や練習試合等校外で活動するときには、旭が丘中生としての誇りと品格をもって参加する。
- 6 1～5に従えない場合には、厳しい指導を受けることがある。

保護者の方へ

中学校体育連盟（中体連）中学校文化連盟（中文連）における個人情報の利用について

中体連の運営、事業活動のために生徒氏名、学校名、学年、大会結果などの個人情報を、大会要項・プログラム・ホームページなどに記載し、報道機関など（会場でのアナウンス、電光掲示での紹介、中体連年鑑などへの記載も含む）に提供することがあります。

つきましては当該個人情報の利用についてご理解の上、承諾をお願いします。

個人情報の利用について承諾します。

保護者氏名 印

イ 各部活動の必要経費
(ア)部の運営方針と目標

部活動名	運営方針	目標
バレーボール	バレーボールの技術向上を通して、集団で助け合い、努力することの重要性を理解し、何事にも一生懸命取り組む体力と精神力を育成する。	何事にも全力で取り組む。
男子バスケットボール	バスケットボールを通して目標達成に向けて努力することの意義を理解し、互いに高め合える生徒を育成する。	全力でやり、楽しむ
女子バスケットボール	バスケットボールの日々の活動に目標をもって取り組み、自己実現(表現)能力を育成する。	県大会出場
男子ソフトテニス	集団活動としてのソフトテニスを通して、人として成長することを目指すと共に、チーム及び個々の目標達成に向けて、競技力向上を図る。	チーム：県大会出場 個人：個々に設定
女子ソフトテニス	ソフトテニスにおける技術の向上を、チームとして目指すとともに、あいさつ、マナー、感謝の気持ちや思いやりを大切にできる規範意識の高い生徒を育成する。	チーム：県大会出場 個人：個々に設定
野球	野球を通して、技術の向上だけでなく、今後生活していく上で何事にも積極的に取り組める生徒の育成を目指す。	県大会出場
陸上競技	陸上競技を通して、人として成長することを目指すと共に、個々の目標達成に向けて、日々の練習に懸命に取り組むことのできる生徒の育成。	チーム 磐周大会トラックの部男女ともに 3位以内 個人 個々に設定
吹奏楽	日々の練習を通して、粘り強く何事にも取り組める生徒の育成 演奏活動を通して、互いを高め合い、より豊かな表現を目指す生徒の育成	C編成 県大会出場
総合文化	創作活動を通し、つくる楽しみ、仕上がったときの達成感を味わえる作品づくりをする。	各自で制作の目標を設定する。

(イ) 指導者名(校内指導者と外部指導者、部活指導員)

※外部指導者は「外部指導者登録がされている者及び学校長が許可した者」

部活動名	校内指導者		外部指導者
バレーボール	大場 純	太田 雄司	なし
男子バスケットボール	村田 涼	生熊 成美	なし
女子バスケットボール	玉川 雅	生熊 成美	あり
男子ソフトテニス	種田 正	崎見 宣人	なし
女子ソフトテニス	太田 慎也	崎見 宣人	なし
野球	藤根 聖太	山下 篤志	なし
陸上競技	岡崎 太亮	竹内 翔馬	あり
吹奏楽	杉山 ありさ	溝口 泰世	あり
総合文化	田原 広幸	海野 貴美恵	なし

(ウ) 出場大会計画を含む月別計画(各部)

【バレーボール部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月	三遠大会・二俣大会	10月	二俣大会
5月	袋井大会・西部選手権	11月	西部新人選手権
6月	磐周大会	12月	金田杯
7月	磐周大会	1月	
8月		2月	F C 杯
9月	磐周新人戦	3月	浜松バレーボールフェスティバル

【男子バスケットボール部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月		10月	
5月	会長杯	11月	
6月	天浜大会 中体連磐周大会	12月	
7月	中体連磐周地区大会	1月	磐周地区袋井大会
8月		2月	磐周地区1年生大会
9月	磐周地区新人戦	3月	

【女子バスケットボール部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月		10月	磐周地区新人戦
5月	会長杯	11月	小笠チャレンジカップ
6月	天浜線大会、中体連磐周大会	12月	
7月	中体連磐周大会	1月	袋井ウィンターカップ
8月		2月	袋井ウィンターカップ、1年生大会
9月	磐周地区新人戦	3月	

【男子ソフトテニス部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月		10月	磐周地区新人戦（個人） 袋井・森地区秋季大会
5月	磐田選手権 ツルヤ杯（団体） 袋井・森地区春季大会 県選手権	11月	
6月	金田杯 中体連磐周大会（団体）	12月	磐周地区1年生大会（団体）
7月	中体連磐周大会（個人）	1月	竜洋リバーサイド大会
8月	中日カップ	2月	磐周地区1年生大会（個人）
9月	磐周地区新人戦（団体）	3月	金田杯 中日浜名湖杯

【女子ソフトテニス部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月	遠州杯	10月	磐周地区新人戦（個人） 袋井森地区秋季大会
5月	磐田選手権大会、ツルヤ杯 袋井市春季大会、袋井森地区大会	11月	
6月	金田杯、豊田春季大会 中体連磐周大会（団体）	12月	竜洋大会
7月	中体連磐周大会（個人）	1月	竜洋リバーサイド大会
8月		2月	磐周地区1年生大会（団体・個人）
9月	豊田秋季大会、磐周地区新人戦（団体）	3月	金田杯

【野球部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月		10月	磐周地区新人戦
5月	福田大会、袋井森地区大会	11月	磐田大会、袋井大会
6月	中体連磐周大会	12月	
7月	中体連磐周大会	1月	
8月		2月	全軟連少年2部袋井森地区予選
9月	磐周地区新人戦	3月	全軟連少年2部袋井森地区大会

【陸上競技部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月	エコパチャレンジ大会	10月	西部駅伝大会
5月	5月記録会、袋井・森地区大会	11月	県駅伝大会・西部月例大会
6月	西部通信大会・県選抜大会	12月	
7月	中体連磐周大会	1月	西部駅伝大会
8月	菊川市選手権大会	2月	
9月	西部新人大会	3月	エコパ小中記録会

【吹奏楽部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月		10月	合唱コンクール演奏
5月	袋井・森地区音楽研究発表会 少年野球森町大会演奏	11月	
6月		12月	アンサンブルコンクール西部大会
7月	静岡県吹奏楽コンクール西部大会	1月	ソロ重奏コンテスト静岡県大会
8月	静岡県吹奏楽コンクール静岡県大会	2月	
9月		3月	

【総合文化部】

	出場大会計画		出場大会計画
4月		10月	
5月		11月	
6月	デザインコンクール	12月	
7月	食育コンテスト応募	1月	
8月		2月	
9月		3月	

(エ) 長期休業活動計画予定 ○が活動可、×が活動不可
※平日は学期中途に準ずる。原則、週4日以内とする。

【夏休み】

月	火	水	木	金	土	日
		7/24 ○	25 ○	26 ○	27 ×	28 ×
29 ○	30 ○	31 ○	8/1 ×	2 ×	3 ×	4 ×
5 ○	6 ○	7 ○	8 ○	9 ○	10 ×	11 ×
12 ×	13 ×	14 ×	15 ×	16 ×	17 ×	18 ×
19 ×	20 ×	21 ○	22 ○	23 ○	24 ×	25 ×
26 ○						

※8月10日～20日までは活動を行わない

【冬休み】

月	火	水	木	金	土	日
			12/26 ○	27 ○	28 ×	29 ×
30 ×	31 ×	1/1 ×	2 ×	3 ×	4 ×	5 ×
6 ○						

※12月30日～1月3日までは学校閉庁日

【春休み】

月	火	水	木	金	土	日
				3/20 ○	21 ×	22 ×
23 ○	24 ○	25 ○	26 ○	27 ×	28 ×	29 ×
30 ○	31 ○					

※3月27日は離任式のため、活動を行わない